

# 北茨城のふくし

編集・発行

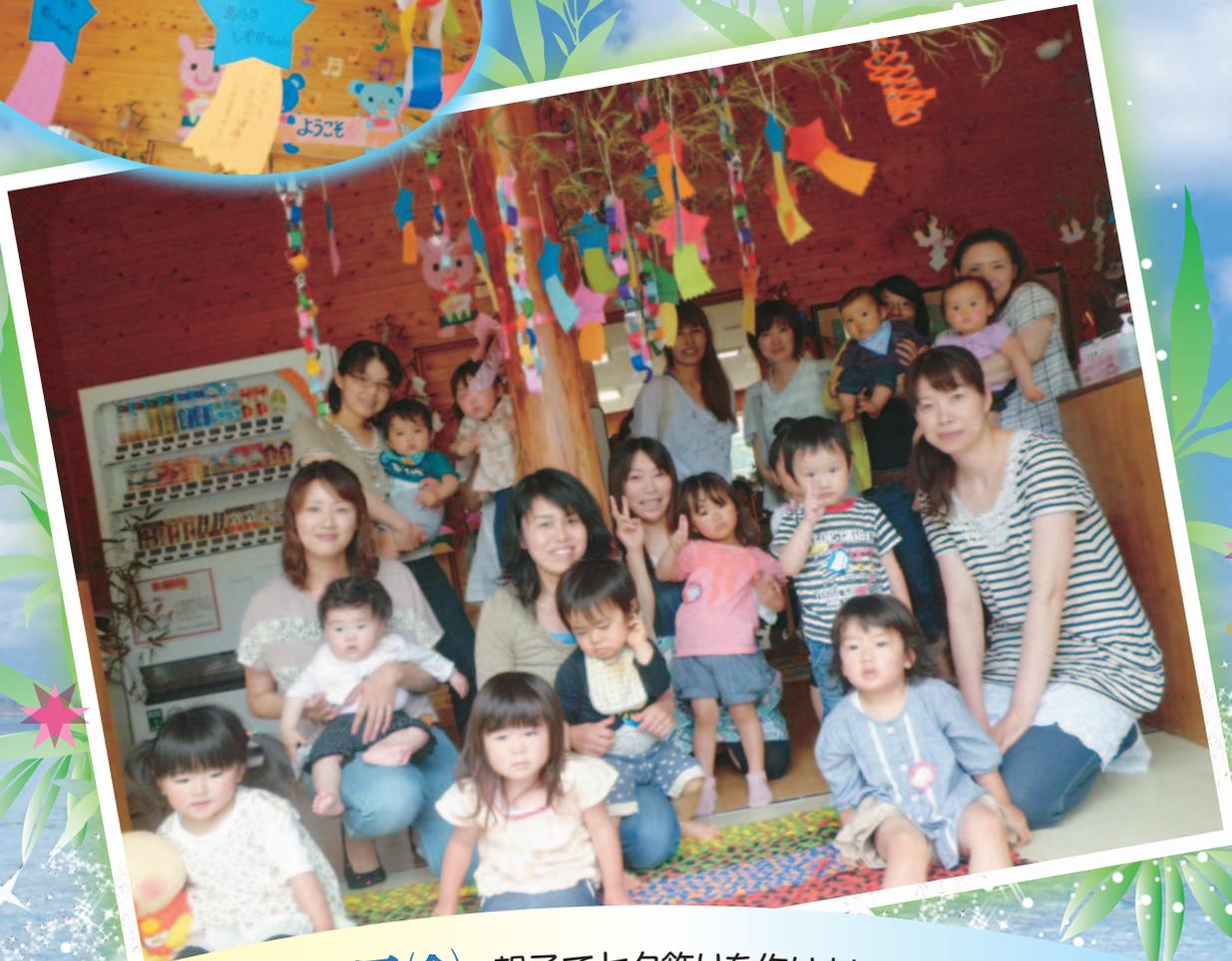


社会福祉法人  
北茨城市社会福祉協議会

〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16  
(北茨城市地域福祉交流センター内)

TEL 42-0782-30-1810  
FAX 42-7666

<http://www.kitaiba-shakyo.jp/>



七夕制作 6月29日(金) 親子で七夕飾りを作りました。願い事が叶いますように...



# 平成23年度 北茨城市社協が実施した主な事業

## 高齢者生きがい対策事業

●市内高齢者の生きがいと健康づくりのため、スポーツ、文化、三世交代交流や生きがい講座等を開催しました。



(合計38事業、279回開催、参加者…延べ7,348名)

●在宅高齢者等の自立生活の支援と安否の確認を目的とする配食サービス

業を、関係機関ならびに多数の地域のボランティアの協力のもと実施しました。

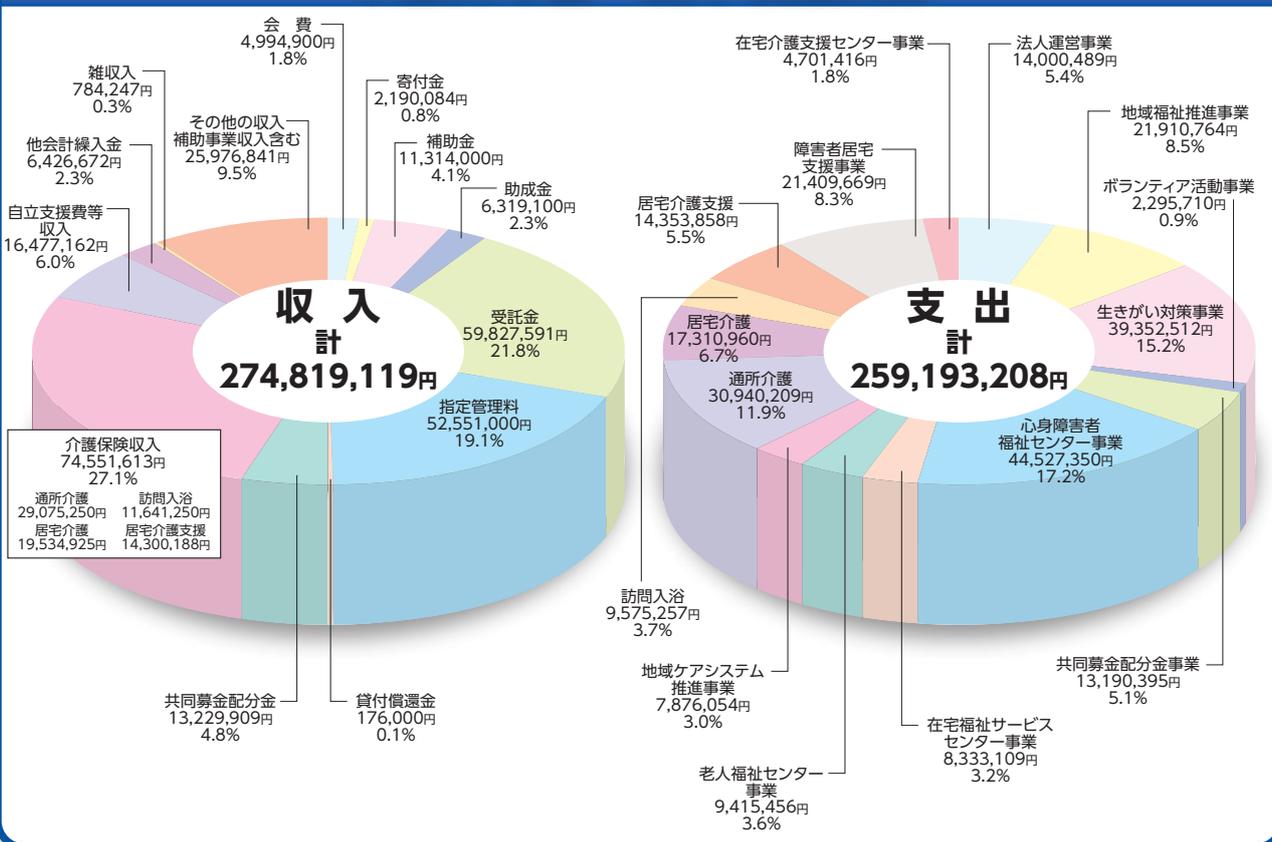
(利用登録者数…715名、延べ配食数…12,516食)

●高齢者の介護予防と閉じこもり防止等を目的とする「ふれあい・いきいきサロン」を、ボランティア等関係機関の協力のもと、市内17地区(中郷・磯原・華川・関南・大津)において開催しました。



(152回開催、参加者…延べ2,183名)

## 平成23年度 収入・支出決算



地域福祉推進事業

●平成23年3月に完成した「北茨城市地域福祉活動計画」を大勢の方に知っていたいただき、市民一人ひとりが地域福祉活動のさらなる推進を図り、地域福祉を考える集い」を開催しました。



(平成24年3月3日、来場者・約300名)

●社協支部を主体とした住民参加型地域活動としての「安心なまちづくり推進事業」は、各地区の集会等に参加・協力し、事業の充実を図りました。

※安心なまちづくり推進事業指定地区

7支部・11地区 登録2,009名

●災害ボランティア活動支援プロジェクトメンバーで全日本仏教青年会救済委員長の米澤智秀氏を講師に迎え、市民ふれあいセンターにおいて「私たちにできることは？」～災害ボランティアの心構え～を演題に防災講演会を開催しました。

(平成23年12月22日開催、来場者・約200名)

●北茨城市社会福祉大会を開催し、多年にわたり地域福祉の発展に功績のあった方々を北茨城市民ふれあいセンターにおいて顕彰しました。



(平成23年11月10日開催、来場者・約300名)

ボランティア活動事業

●市内各学校における福祉活動を推進するため、福祉機器の貸し出しや講師の派遣・指導等を行いました。

(合計9校、29回実施)

●福祉に対する関心を高め、これからの福祉人材育成を目的に関係機関の協力のもと、市内小学5・6年生を対象に福祉講座、施設体験等を含むワークショップを1泊2日の日程で開催しました。



(平成23年8月9日～10日、参加者、児童・30名、ボランティア・8名)

●地域における子育て支援を目的に「子育てサロン」を関係団体・ボラン

ティアの協力のもと、市内3地区(磯原・大津・関本)において開催しました。(23回開催、参加者・延べ117組)

中郷子どもの家子育て支援事業

●乳幼児を持つ親と子が、気軽に集い交流を図れる場を提供する、子育て支援事業を中郷子どもの家で実施しました。



(利用者・延べ7,196名)

# ボランティアグループ連絡会コーナー

平成24年6月29日(金)  
北茨城市ボランティアグループ連絡会  
視察研修会

宮城県名取市閑上（ゆりあげ）地区  
閑上さいかい市場  
「東日本大震災」復興支援 被災地視察



## 視察研修に参加して

この度の東日本大震災を教訓に災害時におけるボランティアの在り方と活動の強化を図ることを目的に、宮城県名取市を訪問しました。

バスの車窓から見える景色は、仙台東部道路を境に山側は緑色なのに対し、海側は、津波によっていくつもの町が流され、あるはずのない場所に船が取り残されており、未だに草の生えない黄色い土地が広がっていました。道路が堤防のかわりをしたことがあとで判りました。

今回、語りべの方より消防の呼びかけにより高台へと避難したが、津波の到達まで一時間以上あり自宅に戻って被災した人達が多かったこと、また、火災が発生しライフラインが寸断され海水で消火したことや、AEDが水没し使えず、さらに被害が大きくなってしまったとの話を聞くことが出来ました。建物の中に安置されている遺体を確認する様子や、その光景の写真を見せられ、涙があふれ胸が痛くなる思いでした。

仮設住宅近くに、さいかい市場があり生活しやすく、復興が進んでいることや、見たり聞いたりしたことを語り伝える大切さを身をもって感じる事ができました。

こだまグループ 渡辺 安彦

## 「この浜辺に」

ふるさと、このゆりあげの浜辺に帰ってきて・・・未だ、行方不明の人52名。

いつの日にも帰るあなた、待っている人がいるのに。帰って来るときは一片の白い骨となって、この浜辺に打ち上げられるという。

不気味に大きく揺れた地震。どんなに怖かったことだろう。何をしていた時だろう。

津波が来るときまで1時間6分、亡くなった人711名。黒い8メートルもの高い波、

その黒い悪魔は、何もかも押しつぶして襲いかかってきた・・・

昨日まで、つい先程まで・・・元気にしていた近所の人たち

今ではこの瓦礫の中に息絶えていた。

これを語りつぐ人のつらさ、悲しみ、遣る瀬無さ、胸にこみ上げてくる思い。

涙を拭きながらの、研修のひとときでした。

かたつむり 川原 敦子



平成24年度 役員、グループ紹介

相談役/久保田三枝子  
監事/阿部泰子・大友りつ子  
書記/加藤啓子  
書長/金田広由  
副会長/柴田三枝子・澤美知子  
会計/小松礼子

しゃくなげグループ

寝たきりの方に食事用エプロンを縫って届ける活動と、特別養護老人施設ときわの杜での活動

柴田三枝子  
久保田三枝子

石岡ふれあいサロン

高齢者の介護予防、ひきこもり予防、ふれあいを目的としたサロンの開催

星 フミ  
和田とよ子

ハーモニカエコーズ

ハーモニカの演奏を学習しながら、施設等への出前活動

滝 猛  
寺元 光雄

こだまグループ

北茨城養護学校への協力、障がい者対象のレクリエーションの開催

渡辺 安彦  
渡辺 俊夫

ともしびグループ

寝たきりの方に晒の肌着を手縫いで作成し、民生委員の協力配布

坂本タケ子  
増尾 洋子

みのりグループ

地域の独居のかたを対象にしたふれあいサロンの開催 北茨城養護学校への協力 古切手収集

篠原 洋子  
飛田とし子

平潟給食グループ

地域の独居のかたを対象に、月1回お弁当を届け安否の確認を行う

沼田 陽子  
小川フサ江

磯原いきいきサロン

地域の独居のかたを対象にしたふれあいサロンの開催

滑川 操子  
大友りつ子

かたつむり

保健センター事業の乳幼児健康診断時の子どもの見守り

富山 ハル  
祐川 君子

手話サークルなかま

小中学校での出張手話学習会

大竹 義勝  
丸瀬 春美

八年会

北茨城養護学校、身体障害者療護施設ひまわり荘への協力

金田 広由  
軽部 義勝

グループゴンジャ

行政等の行事やイベントの際の託児ボランティア

澤 美知子  
秋元 弘美

手話サークルかたくり

小中学校での出張手話学習会

内ヶ崎美枝子  
作山トモ子

にこにこグループ

デイサービスセンターでの見守り、話し相手

丹野 りう  
西 信子

ふきのとう

精神保健福祉ボランティアとして保健センターのデイケア、共同作業所ほっとMIND、サークルJでの交流活動

室橋 博子  
加藤 啓子

病院ボランティア

市立病院において玄関付近での案内、車から乗り降りの際の車椅子の介助

小松 礼子  
村山 道恵

問い合わせ  
申し込み

北茨城市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター  
TEL 42-0782 FAX 42-7666 (担当/大友(英))

### 社協に寄せられた市民の善意

次の方々より温かいご寄付がありました。寄付されました皆様のご趣旨に添うよう、各種の福祉事業費として使わせていただいております。ここに紹介して厚くお礼申し上げます。(平成24年4月～平成24年6月30日)

#### 物品寄付者芳名簿(敬称略)

プルタブ・使用済切手・テレカ・インクカートリッジ・他	
シオン・メリッサ美容室	中郷町 あーちゃん
退職公務員連盟(2回)	神岡上 睦会
金澤 フミエ	豊川稲荷神社
関本第一小学校	箕輪 くにい

タオル・雑巾・日用品・他	
金成 ナミ子(4回)	川村 吉一
退職公務員連盟(2回)	小林 まつ子
笹沼 節子	五浦 椿会
清水 なつ	武石 道子
井坂 英敏	蛭田 恵子
匿名	山田 清

プルタブ・使用済切手・テレカ・インクカートリッジ・他	
上相田相和会	鈴木 和子
磯原福寿会(3回)	小野矢指育成会
滑川 聖清	芳賀 眞理子
坪 美咲	関南町婦人会
旧磯原友和会(2回)	さつきふれあい電話
下川 愛之助(4回)	弓野 弘一
福田長寿会	芳賀 やえ子
ともしびグループ	小松 俊子
田上 ユリイ	上小津田第一(2回)
汐見ヶ丘寿楽会(3回)	東洋測量設計(株)
弥生会(2回)	荒川 博司
(株)高山建設社員一同	川原 敦子
中郷町 矢代	潮田 あき
沼田 ゆうご	熊倉 義行
舟生 和己	松本 あやね
手話サークルかたくり	藤田 和弘
七海 宮子	篠原
齊木 清美(3回)	鈴木 広敬
山越 ありさ(3回)	山本 恵子
笹沼 節子	石岡ときわ会
関本多目的集会所(2回)	泉 満代
八木沢	小林 まつ子
内ヶ崎 節子	鶴岡 綾子
汐見ヶ丘ボランティアグループ(3回)	山下長寿会
藤崎 勝子	丹工務店
みのりグループ	五浦 椿会
蛭田 勝一	皆生会
和田 勝彦	山縣 照子
石井 正之助	M.Kinuko
	ファーマパック(株)

#### 寄付者芳名簿(敬称略)

氏名	金額
匿名	2,949円
関東西濃運輸労働組合北茨城支部	100,000円
常磐興産グループ茨城地区協議会	12,365円
北茨城市老人クラブ連合会	500,000円
匿名	910円
新駒木台団地第一自治会役員一同	20,000円
井坂 英敏	15,452円
有限会社ワコウ測量設計	10,000円
旧磯原友和会	1,643円
東洋測量設計(株)	50,000円
馬上 正勝	1,947円
柳 生進	10,000円
下川 愛之助	3,885円
北茨城市体育協会	
北茨城市アマチュアゴルフ連盟	182,188円
匿名	2,438円